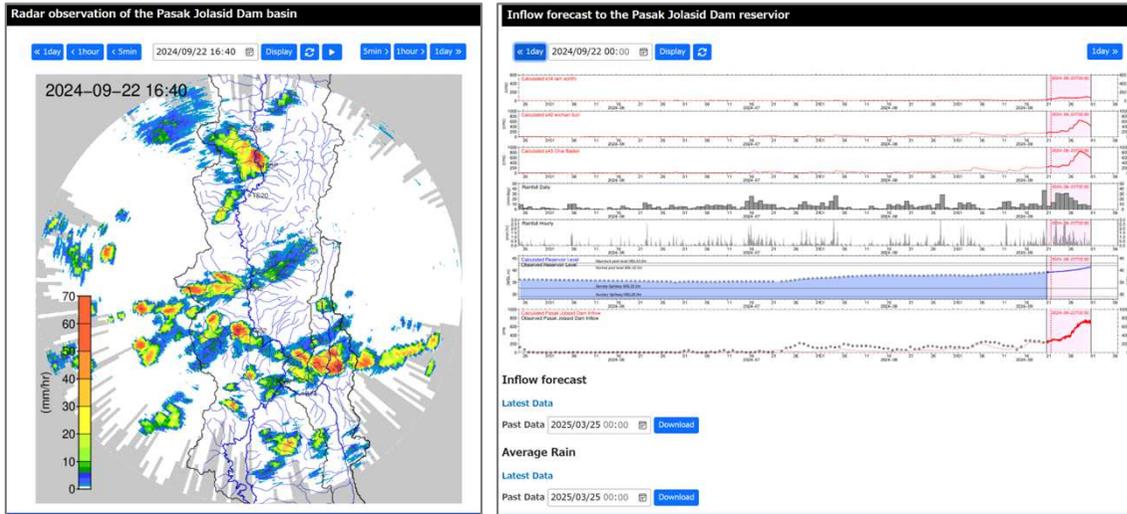


洪水予測と災害の全容把握

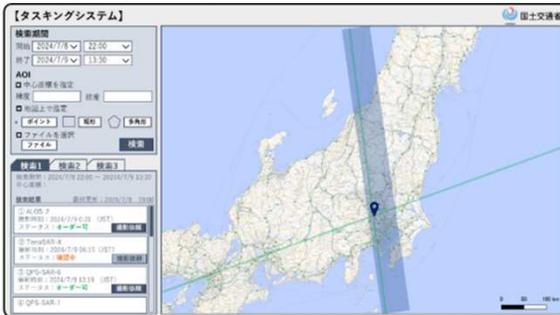
日本工営株式会社

技術概要

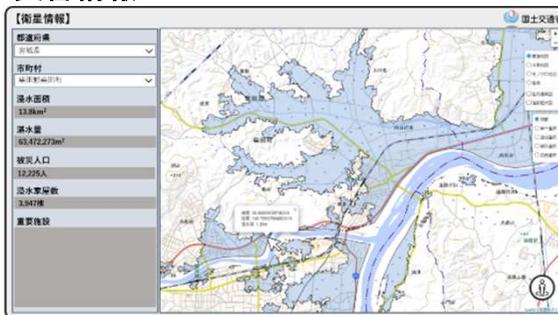


XバンドMPLレーダにより高精度で流域の雨量を観測する
今後の洪水流入を予測して貯水池運用計画を立案できる

タスキングシステム



災害情報Web



複数の衛星による調査地点をタスキングシステムで選定
浸水区域などの災害情報をWEB表示できる

タイ国王立灌漑局RIDが管理するパサックジョラシッドダムで日本製のXbandMPLレーダを用いた高精度の雨量観測を行い、その結果をダム貯水池管理に活用した事例を紹介する。システムではRIDのデータ資源、TMDの予測雨量を徹底的に活用している。

また、衛星データを活用した災害時の被災状況の全容把握について、日本国内における官民連携事業の取り組みを紹介する。

国内外の複数の衛星を活用した早期観測と、災害情報の可視化までをワンストップ化することで迅速な被災状況の把握が期待できる。